

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 9号)

前回 (1/14) 調査と同種の珪藻が全域で散見されますが発生量は全般に減少しています。今回調査は上げ潮時ということもあり、窒素はこの海域東部で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、西部で $1 \mu\text{g-at/L}$ 台の値でした。

(水温) 漁場平均 9.8°C 。平年比 0.6°C 、昨年比 2.2°C とともに低い。(塩分) 平均 31.98psu 。前回 (32.07) より 0.09psu 低い。
 (栄養塩、珪藻) 珪藻はコシノディスカスや筒状連鎖型のもの (デトヌラ・ギナルディア)、スケルトネマやリゾソレニア等複数種が見られるが、前回調査と比較し減少していた。播磨灘北部沿岸域で確認されているユーカンピアの群体は、この海域においても少し見られつつある。窒素は、明石海峡周辺海域で $3 \mu\text{g-at/L}$ 前後となっておりその海水の影響が見られた東部域で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、また南西角の地点で $1 \mu\text{g-at/L}$ 台後半と前回調査より高い値を示した。中央から西・北角地点の窒素は前回調査と概ね同値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.0	9.8	10.4	12.0
窒素	1.0	1.6	3.2	2.2
リン	0.43	0.37	0.47	0.53

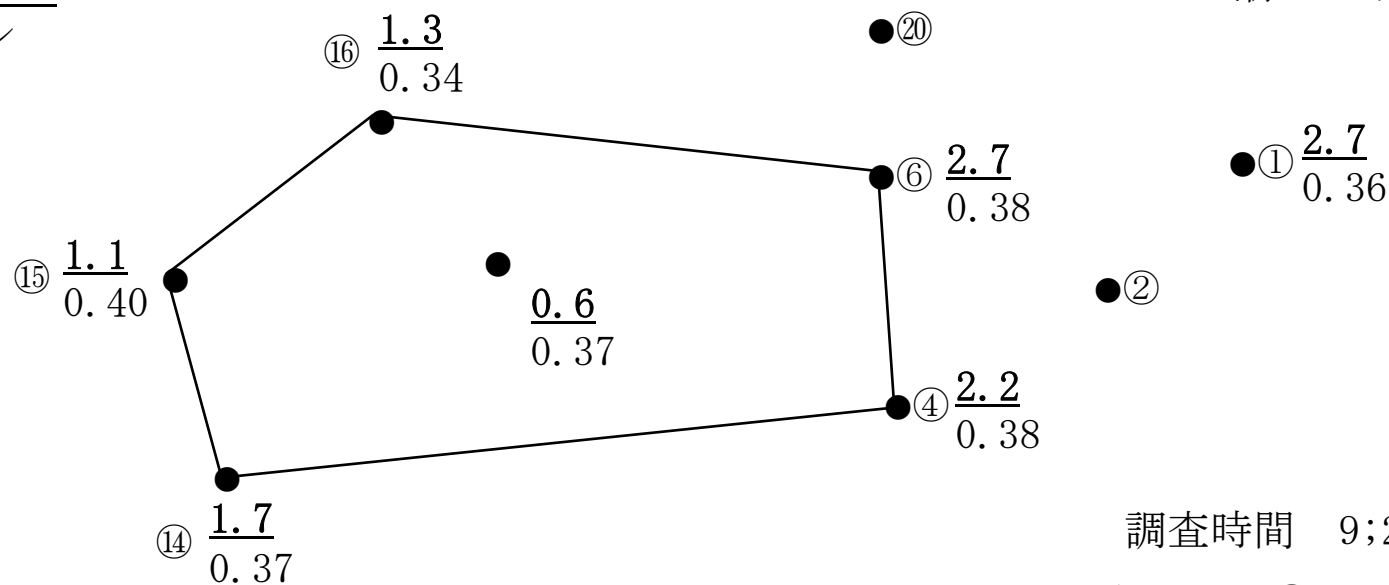
(1/14) (1/27)

2021年 1月25日調査

栄養塩図

潮：上げ潮～満潮

窒素
リン



調査時間 9:24～10:04

(カンタマ① 7:41 上げ潮)

水温・塩分図

水温
塩分

